

3万本。もうビックリ！イメージ的には1週間で全部総入れ替え。人間の歯は乳歯が20本、永久歯が28本（親知らず入れて32本）です。サメがうらやましい、なんて声が聞こえてきそうです。なぜここまでの差があると思いますか？

サメと人間の違いは、歯に根があるかどうかです。皆さんはサメ皮のわさびおろし器というのを聞いたことあるでしょうか。わさびおろしができるのですからサメ皮はザラザラしているということ。実は、サメの歯と皮の作り（発生源）は同じなので、歯には根がなく、硬い突起ができてははがれていくというイメージなのです。人間の歯は、根を作るための時間がかかるので入れ替えが難しいのです。

では、歯の根があると何が違うの

か？「歯応え」を感じる事ができるのです。シャキ、ガリツ、シコシコは歯の根が感じています。ですから、上下総入れ歯という方は歯ごたえを感じる事が難しく、食事を美味しく感じられないと言われることが多いです。

と言うことで、サメは「タコはコリコリしてるなあ」とか、「イカはヌルツとしてるなあ」などと感じていません。食いちぎっているだけです。それでもうらやましいと思いますか？

口腔機能低下症 ②

前回から口腔機能低下症について軽く触れています。今回は、口腔機能低下症と診断するための項目をあげておきます。以下に示す6項目です。

①口腔衛生状態（舌の汚れ）、②口腔

乾燥、③咬合力低下、④舌口唇運動機能低下、⑤咀嚼機能低下、⑥嚥下機能低下。このうち、3項目で低下が見られれば「口腔機能低下症」と診断されます。それぞれの項目に関してはこれから少しずつ解説していこうと思っております。

ではなぜ、口腔機能低下症などと言われるようになったのでしょうか？実は高齢になり、いわゆる寝たきり状態になる前に、お口の機能が低下するということが分かったので、オーラルフレイルという状態です。最近はいろんなところで目にするようになってきました。ですから、ここでしっかり見つけて、改善しましょう！という流れなのです。